

## 10月 臓器移植普及推進月間キャンペーン活動報告

10月は国の臓器移植普及推進月間です。広く県民のみなさんに移植医療や臓器提供について知っていただき、「ご家族で話してみましよう、自分の気持ちを家族に伝えておきましよう、意思表示する機会にしましよう」と、ご理解を深めていただくために、県内各地域で腎友会会員が行動しました。（概要は1月の『ぜんじんきょう』にも掲載されています）

### 岩国・柳井地域



岩国看護学校祭で学生の質問に答える  
(9月28日)



臓器移植推進キャンペーン  
(岩国駅前商店街 10月6日)

9月28日、岩国医療センター看護学校祭にて、岩国市腎友会会員が看護学生と教師、社会福祉協議会と協力して移植体験者の体験を著したパンフレット(全腎協提供)や臓器提供への協力を呼びかけるリーフを来場者に配布しました。

健康診断で高血糖と指摘された若い男性が家族と一緒に相談に訪れたり、学生が透析患者の話が聞きたいといって訪れたりしたので、会員がそれら一つひとつに真剣に対応しました。

10月6日、JR岩国駅前商店街で臓器提供意思表示カード入りポケットティッシュ700セットを会員8名と看護学校の学生2名・指導者1名で配布しました。

グリーンリボンデーの10月16日、日没～22時まで錦帯橋がグリーンにライトアップされました。

